

**令和8年度子ども・若者支援地域協議会設置促進事業
企画提案募集要領**

本公募は、次年度の当初予算成立を前提とした年度開始前の準備手続きであり、予算成立後に効力を生じる事業です。県議会において当初予算案が否決される場合には契約を締結しませんので、あらかじめ御了承ください。

1 業務内容

(1) 概要

ニート、ひきこもり、不登校等、社会生活を円滑に営む上での困難を有するこども・若者（0歳から概ね39歳までの者）やその家族等（以下「困難を有するこども・若者等」という。）に対し、各関係機関が行う支援を適切に組み合わせ、より効果的かつ円滑な支援の実施を図るため、各市町村における子ども・若者支援地域協議会（子ども・若者育成支援推進法第19条第1項に規定する協議会。以下「子若協議会」という。）の設置を促進することを目的とする。

(2) 業務名

令和8年度子ども・若者支援地域協議会設置促進事業

(3) 契約期間

契約締結の日から令和9年2月28日まで

(4) 業務内容

別添「令和8年度子ども・若者支援地域協議会設置促進事業企画提案仕様書」参照。

(5) 提案上限額

8,308,000円以内（消費税及び地方消費税を含む。）

※この金額は、企画提案公募のために提示した金額であり、実際の契約金額ではない。

2 応募資格

次の要件を全て満たす法人又は任意団体（以下「法人等」という。）若しくは複数の法人等からなるコンソーシアムとする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項の規定に該当する者でないこと。また、同条第2項各号に該当すると認められる者で、その事実があった後2年間の範囲内で知事が定める入札参加停止期間を経過していない者でないこと。コンソーシアムの場合は、構成員の全てがこの要件を満たすこと。
- (2) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき、更生手続き開始の申し立てがなされていない者であること。コンソーシアムの場合は、構成員の全てがこの要件を満たすこと。
- (3) 宗教活動や政治活動を主たる目的とする団体、暴力団体又は暴力団員の統制の下にある者でないこと。コンソーシアムの場合は、構成員の全てがこの要件を満たすこと。

- (4) 公共機関が行った類似する企画立案事業をこれまでに実施した実績を有するか、又は提案時点において取り組んでいる者であること。コンソーシアムの場合は、構成員のうちいずれか1事業者がこの要件を満たすこと。
- (5) 沖縄県内に本社、又は事業所を有する者であること。コンソーシアムの場合は、構成員のうちいずれか1事業者がこの要件を満たすこと。
- (6) コンソーシアムの場合は、以下の要件をすべて満たすこと。
- ア コンソーシアムの構成員が他のコンソーシアムの構成員として重複参加していないこと。
- イ コンソーシアムの構成員が単体として重複参加していないこと。
- (7) 本事業の目的を踏まえた事業内容を企画し、事業に関する幅広い知見を有し、運営する能力を有すること。また、事業実施にあたって、関係者の意見、要望に適切に対応し、県と密接に連携できること。

3 応募方法手続き及びスケジュール

(1) スケジュール (予定)

令和8年2月25日(水)	企画提案公募及び質問受付開始
令和8年3月6日(金) 17:00(必着)	質問事項受付締切
令和8年3月11日(水) 17:00(必着)	応募申請書提出締切
令和8年3月13日(金) 17:00(必着)	企画提案書提出締切
令和8年3月17日(火)	第1次審査(書類審査)
令和8年3月24日(火)	第2次審査(プレゼンテーション審査)
令和8年4月1日(水)	契約締結

(2) 質問事項受付期間

- ア 受付期間 公募開始から令和8年3月6日(金) 17:00まで
- イ 質問方法 質問書(様式5)に記入し、「7 問い合わせ・書類提出先」までメールすること。
- ウ 回答方法 質問のあった事項については、随時、沖縄県ホームページ(本委託業務の公募ページ)に掲載する。

(3) 企画提案公募参加申込及び企画提案書の提出

- ア 期 限 応募申請書: 令和8年3月11日(水) 17:00 必着
企画提案書: 令和8年3月13日(金) 17:00 必着
- イ 提出先 「7 問い合わせ・書類提出先」まで持参又は郵送。郵送の場合は、到着確認が可能な手段をとること。

- ウ 提出書類 ①企画提案応募申請書（様式1）…………… 1部
 ②企画提案書（任意様式、A4）
 ③経費見積書（任意様式）
 ④法人等概要（様式2）
 ⑤実績書（様式3）
 ⑥誓約書（様式4）…………… 1部
 ⑦協定書（コンソーシアムの場合に限る）… 1部

10部（②～⑤は一連にし、フラットファイル等に綴ること）

エ 留意事項

- ・コンソーシアムの場合、④法人等概要（様式2）、⑤実績書（様式3）、⑥誓約書（様式4）については、構成員毎に作成すること。
- ・②企画提案書には、別添「令和8年度子ども・若者支援地域協議会設置促進事業企画提案仕様書」の「4 業務内容」及び「5 実施体制」を踏まえ、以下の項目について、具体的に記載すること。
 - ア 本県における市町村の子若協議会の現状と課題を踏まえた受託業務の実施方針に関すること。
 - イ こども・若者育成支援コーディネーターの定期派遣を通じた子若協議会の設置促進に関すること（実施内容、方法等）。
 - ウ 困難を有するこども・若者等への相談対応に関すること。
 - エ 研修会の開催に関すること。
 - オ 実施体制に関すること（配置する職員の資格、経験、能力等）。
 - カ 業務（年間）スケジュールに関すること。
 - キ その他本事業に資する独自事業の提案等がある場合は、その概要を記載すること。

(4) 第一次審査（書類審査）

応募数が4者以上の場合は、書類審査を行い、上位3者を選定する。応募数が4者未満の場合は、書類審査は実施せず、応募資格等要件の適合を確認した上で、プレゼンテーション審査の対象とする。

また、応募状況及び書類審査の結果から、プレゼンテーション審査対象者数を増減することもある。

(5) 第二次審査（プレゼンテーション審査）

- ・提出された企画提案書等により、提案者による各30分程度のプレゼンテーション審査を実施する。
- ・時間配分は、プレゼンテーション15分以内、質疑応答15分以内とする。
- ・プレゼンテーション審査は、令和8年3月24日（火）を予定しているが、募集締め切

り後に提案者に対し、別途時間と場所等を連絡する。

- ・審査はプレゼンテーションに代えて書面での審査とする場合もあり得る。

4 企画提案に係る留意事項

- ・事業提案書等は、応募者1者につき1提案のみ受付けるものとし、提出後の書き換え、差替え及び撤回は認められないものとする。また、提出された書類は返却しない。
- ・虚偽の記載又は予算額を超えた企画提案書等は無効とする。
- ・応募資格要件を満たさない者又は委託事業者を選定するまでの間に応募要件を満たさなくなった者が提出した企画提案書等は無効とする。
- ・企画提案書の作成、提出、プレゼンテーションへの出席に要する費用等、企画提案に要する経費については、応募者の負担とする。
- ・提出された企画提案書等は、本件企画提案における選定作業以外には使用しない。
- ・企画提案に当たって、企画提案書等に連携先等の具体的な法人名称を使用する場合は、応募者が当該法人等から了承を得ること。
- ・今回の企画提案は、企画提案採択順位を決定するものであり、契約を保障するものではない。
- ・事業の実施にあたっては、県と随時実施内容を協議しながら進めていくものとし、提案内容全ての実施を保障するものではない。

5 契約について

原則として優先交渉順位第一順位の者と協議を行い、委託契約を締結するが、その後、諸事業により第一順位の者が契約候補から外れた場合は、次順位の者と協議が成立すれば契約を行うこととする。なお、審査内容及び審査経過等については公表しない。

6 契約締結時の留意事項

(1) 契約締結の手続き

- ・委託候補者を決定したときは、県はあらかじめ仕様書を作成し、沖縄県財務規則（昭和47年規則第12号）に定める随意契約の手続きにより、委託候補者から見積書を取り、予定価格の範囲内であることを確認した上で、委託契約を締結するものとする。
- ・契約締結に関する協議において、企画提案内容の変更等を求めることがある。

(2) 契約保証金

- ・契約締結の際は、契約保証金として契約金額の100分の10以上の額を契約締結前に納付することとする。ただし、沖縄県財務規則第101条第2項各号のいずれかに該当する場合は、契約保証金の全部又は一部の納付を免除することができる。

7 問い合わせ・書類提出先

沖縄県子ども未来部

子ども若者政策課（担当：崎山）

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号（沖縄県庁3階）

T E L : 098-866-2100 F A X : 098-869-5146

E-mail : aa031607@pref.okinawa.lg.jp